

京都のホテルが  
静岡の深井戸から汲み上げた、  
おいしいミネラルウォーターです

Urban Hotel Plaza

天然水

発売元  
アーバンホテルシステム株式会社  
京都市伏見区深草西浦町4丁目59番地

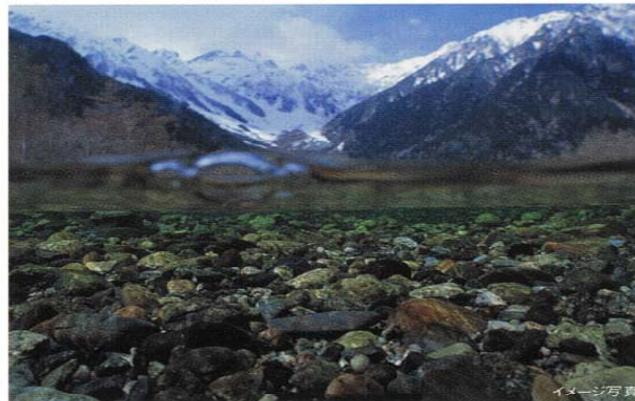


# 採水地 静岡県大井川

## 南アルプスの地質と気候

静岡県は、海からの湿気が流れ込む多雨地帯です。年間降水量は、山地3,000mm以上、平野2,000mm前後に達し、国内平均1,800mmと比べても雨の多い地域に分類されます。

山地の雪解け水や霧や夜露、平野の降雨は木々や土に吸収されます。山林に蓄えられた水は、徐々にしみ出し河川となり、その総延長は約160km、流域面積約1,280km<sup>2</sup>に上ります。上中流域には山林が多く、緑のダムとして自然環境と動植物を守っています。



## 大井川流域の地層

中生代白亜紀の四万十層や第三紀層の瀬戸川層が帯状に配列される、大井川流域の地層。砂岩や泥岩から構成され、地殻変動や風化を受けてとても脆弱な地質です。

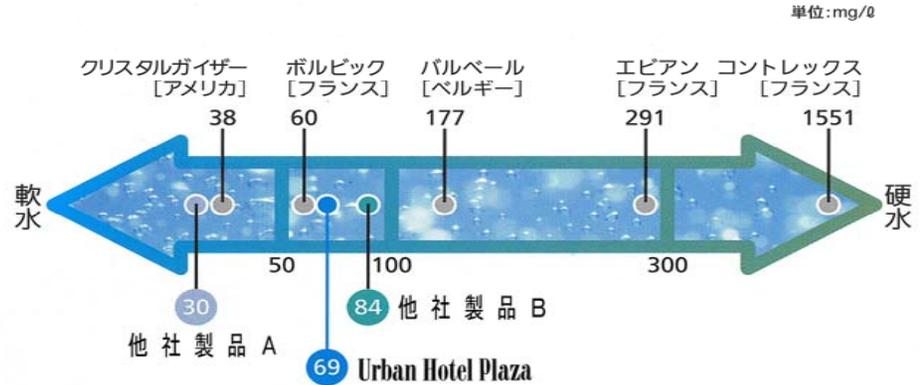
地形が平坦になる島田市神座付近より駿河湾に向かって土砂が長い年月を掛けて堆積し、扇状地を形成。この扇状地を流れる河川は、氾濫を繰り返して河床の位置を変え、土砂が積もって厚く広い扇状地をつくっています。こうした「荒れ川」は「東海道式河川」の特徴で、志太平野もそのひとつとされます。



# ミネラル成分について

## 硬水、軟水の比較

地域によって水は溶け込むミネラルの量に違いが出てきます。これが水の味に個性を与えます。硬度とは、水に含まれるCa(カルシウム)とMg(マグネシウム)の量から計算され、この数値が多ければ「硬水」、少なければ「軟水」に分類されます。水の硬度は50以下を軟、50~100をやや軟、100~200をやや硬、200以上を硬とされています。「硬水」も「軟水」もそれぞれ特徴があり、飲用と調理で使い分けることで、おいしく頂くことができます。



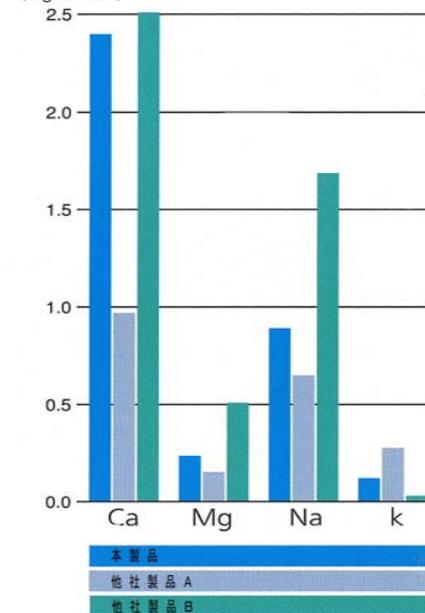
## ミネラル成分の比較と働き

<b>Ca(カルシウム)</b>	人体に最も多く含まれるミネラルで、骨や歯を強くします。多量に含まれた水は飲みごたえがあり甘みを感じます。
<b>Mg(マグネシウム)</b>	カルシウムの代謝を助けて骨や歯を強くする働きをします。腸を刺激するので便秘の解消にも役立ちます。水に多量に含まれていると苦味や渋みが強くなります。
<b>Na(ナトリウム)</b>	体液の量やpH(水素イオン濃度)の調節、筋肉の収縮と密接な関わりがあります。
<b>K(カリウム)</b>	筋肉の収縮を助けます。カルシウムと結びついて血圧を下げる効果があります。

## 飲みやすい硬度とミネラルバランス

本製品『Urban Hotel Plaza』は、まるやかな口当たりの軟水で、健康維持・増進に効果のあるCa(カルシウム)等ミネラルの含有量が多い水です。そのほかNa(ナトリウム)やK(カリウム)など、おいしい水の条件である適度なミネラルバランスを実現しています。

■ミネラル成分比較図  
(mg/100mℓ)

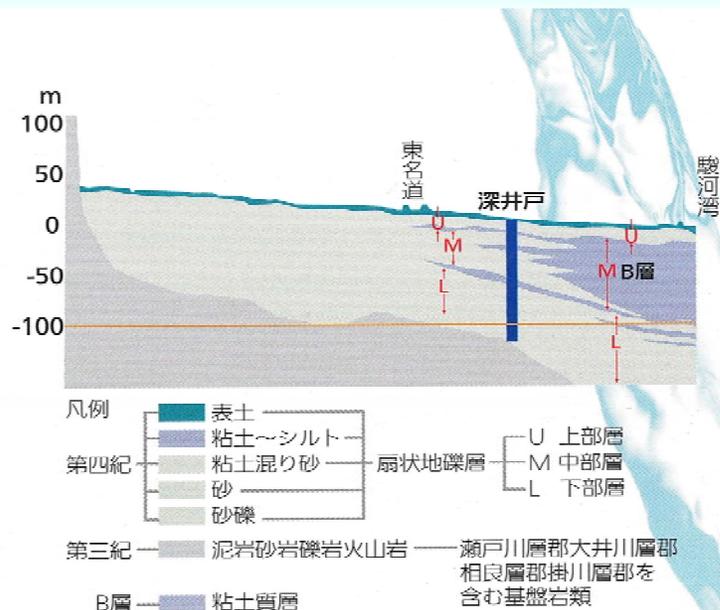


# おいしい水の条件!

## おいしい水は深井戸から

水を透す地層では、地下にしみ込んだ水が上流より圧されるようにゆっくりと地中を進み、20~30年かけて河口付近まで到達します。河口に近い地域の地下25mほどには、不透性の粘土質層があります。その上部まで掘削し採水するのが浅井戸、粘土質層より深い位置まで掘削し採水するのが深井戸です。

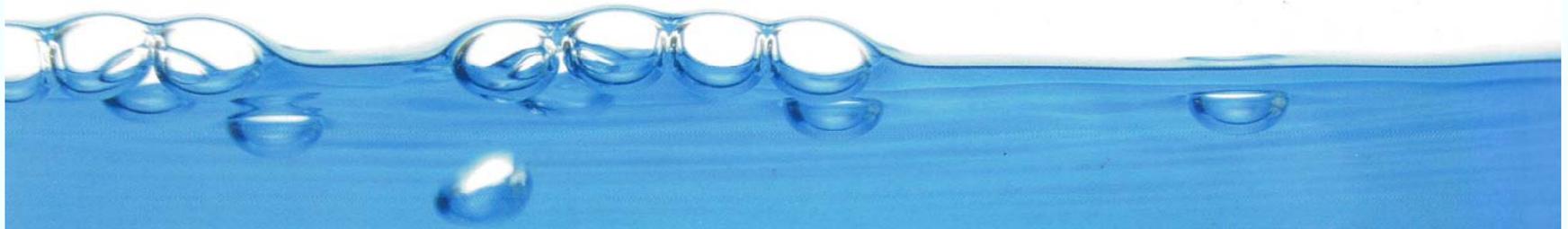
本製品は、地下100m超の深井戸より汲み上げ、表層土よりしみ込む生活排水などの影響を受けにくい、清らかでおいしい水だけを使用しています。



おいしい水の証とは 厚生労働省「おいしい水研究会」が1985年4月に発表した「おいしい水の要件」は以下の通りです。

水質項目	おいしい水の要件	地下水	内容・特徴
蒸発残留物	30~200mg/L	130mg/L	水を沸騰させても蒸発しないようなミネラルや鉄、マンガンなどを指します。一般に味に影響し、量が多いと苦味や渋味が増し、適度に含まれるとコクのあるよらかな味になります。
カルシウム・マグネシウム (硬度)	10~100mg/L	69mg/L	ミネラルのなかで量的に多いカルシウム、マグネシウムの含有量を示し、硬度の低い水はくせがなく、高いと好き嫌いが出ます。カルシウムに比べてマグネシウムの多い水は苦味を増します。脳溢血や虚血性心臓疾患とは負の関係があり、人を疾患から保護するとの報告もあります。
遊離炭酸	3~30mg/L	6.0mg/L	水に溶けた炭酸ガスのことで、水にさわやかな味を与えますが、多いと刺激が強くなります。
過マンガン酸カリウム	3mg以下/L	検出されない	有機物濃度(汚染)を示し、多いと渋味をつけ、多量に含むと塩素の消費量に影響して水の味を損ないます。
臭気度	3TON以下	異常なし	水源の状況により、さまざまな臭いをつくると不快な味が出ます。異臭味を感じない水準までの無臭の水での希釈倍率を指します。
残留塩素	0.4mg以下/L	検出されない	水中に残っている、消毒用塩素の量です。水にカルキ臭を与え、濃度が高いと水の味をまずくします。
水温	最高20℃以下	10~15℃程度	水温は特に水のおいしさを左右し、冷やすことによりおいしく感じます。体温との差が20~25℃が最適とされています。

# ナチュラルミネラルウォーターとは？



## 日本のミネラルウォーター類の品質表示ガイドライン

(1990年制定 農林水産省)

分類	品名	源水	処理方法
ナチュラルウォーター	ナチュラルウォーター	特定水源より採水された地下水	沈殿、濾過、加熱殺菌以外の物理的・化学的処理を行っていないもの
	ナチュラルミネラルウォーター	特定水源より採水された地下水のうち、地下を移動中または地下で滞留中に無機塩類が溶解した地下水	
ミネラルウォーター	ミネラルウォーター	ナチュラルミネラルウォーターの原水と同じ	沈殿、濾過、加熱殺菌以外に品質を安定させる目的等のためにミネラルの調整、ばっ気、複数の原水の混合などを行っているもの
ボトルドウォーター	飲用水又はボトルドウォーター	ナチュラルウォーター、ナチュラルミネラルウォーター、及びミネラルウォーター以外のもの(純水、蒸留水、河川の表流水、水道水など)	処理方法の限定なし

地下水を水源とし、ミネラルウォーターの製造を行うには上記のような分類が求められます。